

長期間使用による「経年劣化」の事故が発生しています

扇風機から出火 (35年使用)

事例

就寝中に扇風機から出火して火災が起り、2人が死亡した。(平成19年8月 東京都)

原因

長期使用の間にコンデンサーが絶縁劣化を起こし、モーター巻線の温度が異常に上昇して発煙・発火したものです。

【NITEの再現実験】



コンデンサーから煙が出ています



炎で溶けた樹脂が座布団に落ちて着火しました



消火後の扇風機

換気扇から炎 (38年使用)

事例

使用中の換気扇の一部が焼けて、壁などがすすで汚れた。(平成21年8月 広島県)



焼けた換気扇の例

原因

モーターの巻線が絶縁劣化したためショートして過熱し、その熱でモーターに接続する配線が発火して、周辺のほこりや油などに着火したものです。

- ・スイッチを入れてもファンが回らない。
- ・ファンの回転が遅かったり、不規則である。
- ・回転するときに異常な音や振動がする。
- ・モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- ・電源コードが折れ曲がったり、破損している。
- ・電源コードを触れると、ファンが回ったり、回らなかったりする。
- ・スイッチを入れても回らないが、叩くと回り出す。



一つでも該当する場合は、すぐに使用を中止して電源プラグ抜いて販売店、メーカー等に連絡してください。

ブレーキが摩耗した洗濯機で指切断

事例

洗濯機に手を入れたら洗濯物に指が巻き込まれ、薬指を切断した。(平成20年8月 愛知県)



原因

洗濯槽のブレーキが摩耗し故障していました。そのため、回転が完全に停止していない状態で手を入れたことで洗濯物に指を巻き込まれたものです。

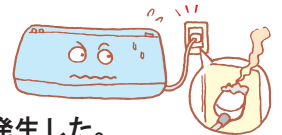


洗濯機の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に触れないください。古くなった製品でブレーキが劣化し、回転が停止するまでに時間がかかる場合があります。機器の異常に気づいたら使用を中止し、点検を受けましょう

電源プラグを差し込んだままのエアコンから出火

事例

エアコン周辺から出火する火災が発生した。(平成20年8月 福岡県)



原因

電源プラグとコンセントの隙間にほこりが溜まり、トラッキング現象が発生したものです。

トラッキング現象…コンセントやプラグの周辺に溜まったほこりに水滴や湿気が加わるとプラグの刃と刃の間に電流が流れて火花放電を繰り返し、発火する現象です。



電気製品の電源プラグをコンセントに差し込んだままにしていると、トラッキング現象を起こすことがあります。シーズンオフなどで使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

⚠️ このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。

